

茨城県生協連ニュース 臨時号 No.20

東日本大震災復興情報 がんばろう！茨城

2011 年 5 月 11 日 発行: 茨城県生活協同組合連合会 水戸市梅香 1-5-5 JA 会館分館 5F 電話 029(226)8487

< 茨城県生活協同組合連合会の「東日本大震災」対応報告 >

東日本大震災で、いばらきコープ生活協同組合組合員さんがお一人お亡くなりになりました。(茨城県では 23 名の方が亡くなりました。)ご冥福をお祈りいたします。

茨城県生活協同組合連合会は、施設等被害を受けた会員生協と共に、被災者のくらしを立て直すために全力を尽くしてきました。対応状況について報告いたします。

1. 被災状況について

施設・商品	いばらきコープ	宅配センター 13 事業所	300 万円	
		本部関連	900 万円	
		店舗 4 店舗	6,800 万円	
		商品廃棄分	2,000 万円	計 1 億円
	パルシステム茨城	宅配センター 5 事業所	270 万円	
事業		組合員施設 2 カ所	90 万円	計 360 万円
	茨城県庁生協	食堂機器	金額未定	
	全労済茨城県本部	本部・支部 2 カ所	金額未定	
	茨城保健生協	診療所 1 カ所	240 万円	
		病院 1 カ所	160 万円	計 500 万円
事業	いばらきコープ	店舗 ひたちなか店	3/21 より営業再開	
		水戸店	4/1 より営業再開	
		両店とも被災直後は店頭営業を実施しました。		
	茨城県庁生協	食堂全面営業再開は 5/9 より(現在は部分営業)		
事業	全労済茨城県本部	守谷店は 4/3 より営業再開		
		筑西店は 5 月中旬より仮営業の予定		
	茨城保健生協	病院診察・訪問看護・透析業務再開は 3/28 から		

2. 支援取り組み状況について

1) 被災地に向けた支援物資供給

物資調達先は日本生活協同組合連合会、コープネット事業連合会、パルシステム事業連合会から調達しました。

○ 茨城県連および会員生協より送りだした支援物資品目

- ・飲料 : 飲料水、お茶など
- ・食料品 : おにぎり、菓子パン、カップ麺、果物、菓子、レトルトごはん、粉ミルク
- ・日用品 : トイレtpーパー、紙おむつ、ティッシュ、
- ・燃料 : 灯油 720ℓ(下表には含まれていません)

○ 支援物資の品目詳細 合計点数 92,581 点

バナナ	23,200 本	紙おむつ	8,936 枚	食パン	1,955 斤
カップ麺	20,044 個	菓子	8,882 個	レトルトご飯	984 パック
水2L	12,258 本	トイレtpーパー	4,256 ロール	粉ミルク	500 缶
菓子パン	10,126 個	お茶 500ml	1,440 本		

東日本大震災で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

○支援物資を供給した市町村 18

北茨城市、高萩市、日立市、東海村、那珂市、常陸太田市、ひたちなか市、大洗町、水戸市、小美玉市、石岡市、土浦市、阿見町、龍ヶ崎市、牛久市、つくばみらい市、神栖市、行方市

2) 被災者支援活動～輸送・ボランティア活動支援・移動販売など

○日本赤十字社茨城県支部からの要請で、救援物資の搬送を行いました。

日赤茨城県支部より「災害時における救援物資搬送等に関する協定書」にもとづき、救援物資搬送依頼がありました。3/16 日赤茨城県支部災害倉庫に備蓄してあった「災害時日用品セット」650 ケースを常総生協が北茨城市に配送しました。

○いばらきコープ 北茨城市へ支援してきました。

買い物支援として青空市を開催 3/24、3/31 の2回実施

灯油 720ℓ を 3/20 無償でお届けしました。

青空市の売上高 20 万円を義援金として 4/6 北茨城市にお届けしました。

○いばらきコープ JA 茨城県厚生連にミルク用飲料水を提供しました。

○茨城県庁生協では、2つの県立病院に水 200 ケースを無償提供しました。

茨城県災害対策本部に夜食・朝食用として 400 食分/1 日を 1 週間提供し続けました。また、避難所になった県庁舎の合同庁舎店舗で、土日営業を行いました。

○東海村に紙おむつを届けました。

東海村社協では被災 7 日後に住民の要求聞き取りをおこない、紙おむつと粉ミルクの要望を受け、調達に奔走。供給要請が県連にあり、紙おむつを調達し届けました。

○共済扱い生協によるお見舞い活動をおこなっています。

激しい被災を受けた北茨城、高萩、日立、ひたちなか、大洗、神栖、鹿島の各市町で、共済加入されている組合員さん宅の訪問活動が、いばらきコープ、パルシステム茨城、全労済茨城県本部、県民生協で組みまれ、組合員さんから感謝の言葉が寄せられています。

○ボランティア活動の支援を行いました。

茨城県社会福祉協議会を通じて、県内市町村の災害ボランティア活動で使用する物資の調達要請がありました。土のう袋を調達しました。ヘルメットの扱い業者を紹介しました。

○震災当日帰宅困難者対応を行いました。

茨城大学生協、茨城キリスト教学園生協、産業総合研究所生協の3生協で対応しました。茨城大学生協は1週間継続しました。

3) 東北への支援について

○いばらきコープ・パルシステム茨城では、コープふくしまに軽油 3 kℓ をおくりました。

○常総生協では、仙台の被災者に向け、トラックで3回にわたり、仙台市の避難所に支援物資（食料品と炊き出しにつかう燃料など）を届けました。また、お取引している県内の野菜生産者とともに、福島県の屋内退避エリアにも野菜や食料品をお届けしました。4月に入り、仙台の練製品製造工場のがれきの撤去等の支援に入りました。

○パルシステム茨城では、フードバンク茨城を通じて NPO センター・コモنزの活動を支援しています。北茨城や郡山の NPO 法人経由でそれぞれの避難所や福祉施設に支援物資の輸送や、LL パン 1 万個をはじめ、リンゴ、紙おむつ、トイレットペーパー、ティッシュ、コメなどを無償提供しました。

○茨城県老人福祉施設協議会からの要請を受け、県内の介護施設から寄付された介護用品とお米を福島と宮城県の介護施設への輸送にいばらきコープと茨城県連が取り組みました。

○茨城保健生協では、宮城県、福島県両県に4回にわたって医療チームを派遣してきました。

○NPO センター・コモنزとともに福島県いわき市へ災害ボランティア参加呼びかけをしています。4回のべ14人参加。

- NPO センター・コモンズとともに福島県いわき市の避難所に炊き出しを行っています。
4/22、4/29 の 2 回（200 食分）実施（5 月も週一回実施予定）
- 茨城県社協の宮城県災害ボランティア参加呼びかけをおこないました。

3．事業状況と今後の復旧、復興計画について

- 店舗 いばらきコープ ひたちなか店と水戸店が被災しましたが、店頭で販売を行い、地域の方々に水、パン、カップ麺など必要な食品を供給しました。
- 宅配 いばらきコープでは、本部、事業所と職員が被災にいましたが翌月曜日から配送を行い食料品を組合員宅に届けました。パルシステム茨城でも事業所が被災しましたが、翌月曜日から配達を行いました。両生協とも西日本の生協から軽油の支援をもらい、事業を継続させることができました。常総生協、生活クラブ生協は通常営業を継続。
- 共済支所・ショップ 全労済茨城県本部の筑西支所が被災にいましたが、ほかの支所で対応継続しています。
- 医療 茨城保健生協は、停電により営業に大きな支障がでました。3 月 28 日から通常営業にもどることができました。
- 食堂 茨城県庁生協食堂は連休明けに通常営業に戻っていきます。

4．全国からの支援の内容と現地からのお礼等の報告について

○ 全国からの支援

軽油・灯油	CS ネットから	軽油 5 キロリットル		
	コープかがわ	軽油 0.7 キロリットル、灯油 0.9 キロリットル		
見舞金	いばらきコープ	みやざきコープ	100 万円	
		ならコープ	100 万円	
		コープいしかわ	30 万円	
		流通サービス	100 万円	計 330 万円
	パルシステム茨城	流通サービス	100 万円	

- 全国の生協へのお礼と風評被害防止協力依頼を発信しました。
3/21 付で 2 つの文書を送信しました。3/22 日本生協連HPに掲載されました。



茨城県生活協同組合連合会のホームページのご案内

茨城県生活協同組合連合会と加盟する会員生協の活動や取り組みのご紹介など、生協の情報提供の場となるように努めていきます。ぜひ、ご覧ください。

< 茨城県生協連ホームページのアドレス >

<http://www.ibaraki-kenren.coop>

東日本大震災支援

「つながろうCO・OPアクション」

日本生協連は、東日本大震災復興支援として、今後の社会・経済基盤の復旧とくらしの復興にむけて、全国の生協・組合員とともに「つながろうCO・OPアクション」に取り組みます。



東日本大震災復興支援
つながろう
CO・OP アクション